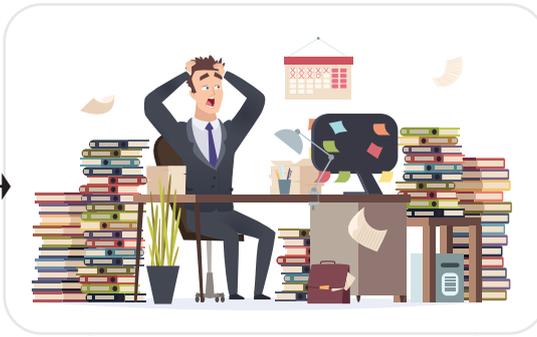


懸案



タスクは個人に割り当てられているが、各人の現在の仕事量が見えないですか？



複数のタスクが割り当てられる

必然的に、各分野をすでに担当しているスタッフに仕事が割り振られる？



倉庫での過重労働が生産量に影響

非効率的な労働者



その存在を把握できない



プロダクション・チーム1
チームはそれぞれの分野に取り組む

プロダクション・チーム2
チームはそれぞれの分野に取り組む



効率的な労働者

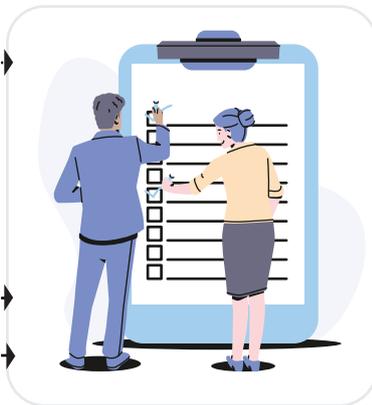


受増



その存在を把握できない

KPI(重要業績評価指標)を維持するための時間管理が難しい



適切なアンドンの管理が行われず生産が一時的に停止した

- 機械故障
- 材料不足
- 人員不足

誰かが手動でチェック/通知するまでは、リアルタイムでの可視性はない。



捕捉するためには、各エリアを手動で監視する必要がある、

- 生産ラインの効率
- 目標対実績

排出される廃棄物を正確に把握できない



手作業が多すぎるため、生産規模の拡大が難しい



KPI、生産効率、生産データ(目標対実績、機械のダウンタイム)、関連するコストなどを経営陣に報告するため、手作業でデータを収集している。



総合設備効率をリアルタイムで把握することはできないし、手作業で計算するとしても時代遅れで、多くの時間を費やすことになる。



KPI、生産データ(目標対実績、生産ライン効率、労働効率)を提示し、必要な意思決定を行うことが難しい。例として

- 機械の生産量
- スキルギャップ
- プロセスの最適化

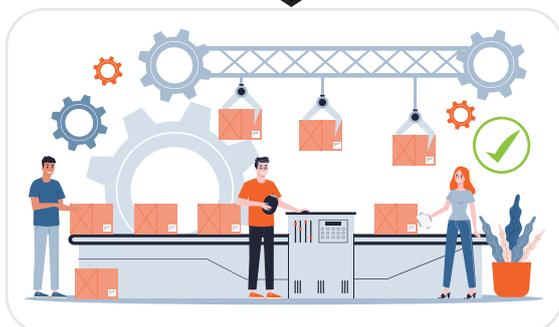
アンドンマネジメント

工程が手作業で管理されているため、生産ラインで適切なアンドンの管理が行われていない。



欠如

- ビジュアル表示
- リアルタイムアラート
- 迅速な解決



解決後、最終的に生産が軌道に乗るまで長い時間がかかる。

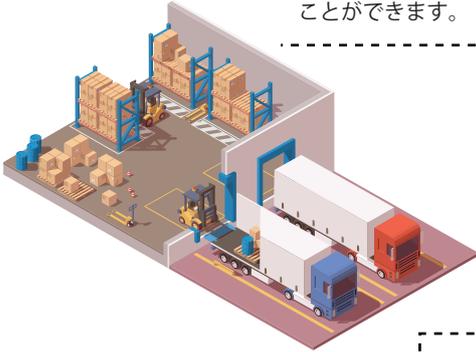
ソリューション



ログイン



工場フロアの複数のエリアを可視化してチェックすることができます。



見える化

個人またはチームごとにタスクをアサインし追跡することができます。



KPIの達成度、評価、報酬の配分を簡単に表示することができます。



メンバー/チームごとの就業時間を簡単にモニタリング



見える化

KPIの達成度、評価、報酬の配分を簡単に表示することができます。



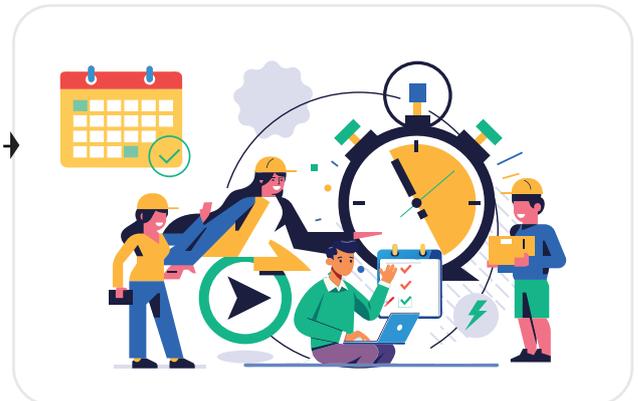
工場や生産現場の進捗状況や、どのようなタスクに取り組むべきかを明確に把握し、何がどこでうまくいっていないのかを確認することができます。



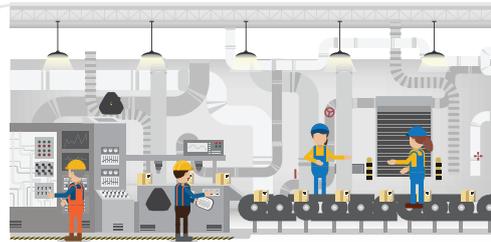
手元でフロア全体を見渡し、簡単にモニタリングし、その結果に基づいて正しい決断を下すことができます。



自動化された環境で、どの製品が何個合格したか、あるいは不合格になったかを把握するのに役立ちます。



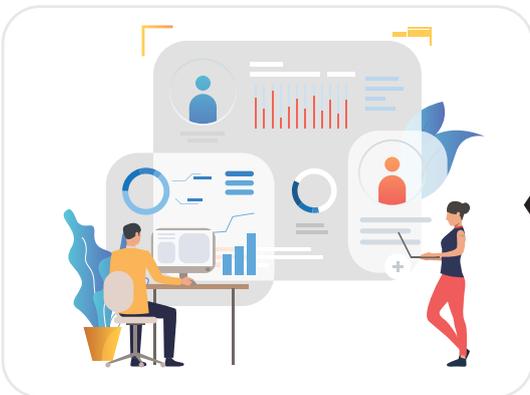
各従業員の仕事量と効率を簡単に追跡できます。従業員が苦戦している場合、そのことに気づき、経営陣は苦戦している従業員を助けるために別のリソースを割り当てたり、必要なトレーニングを割り当てることができます。



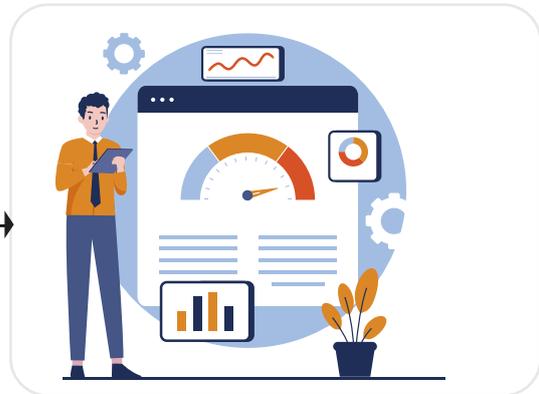
プロセスをリアルタイムで監視することで、機械の出力、効率、ダウンタイムを把握することができ、リアルタイムで把握した結果に基づいて意思決定を行うことができます。ある機械がダウンしている場合、その工程を別の機械に移すこともできます。このような意思決定は、リアルタイムで行うことができます。



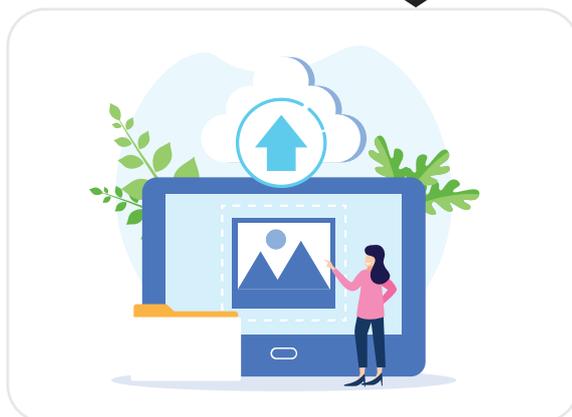
共通の目標を達成するために、皆が助け合い、つながります。



インタラクティブで詳細なレポートが可能で、正確で最新の情報が提供されます。これにより、経営陣はより効果的な意思決定を行うことができます。



パフォーマンスはリアルタイムで測定できます。正確なデータを収集することで、報奨や表彰を行うことができます。



過去のデータに基づいて意思決定することができます。

リアルタイム機械監視

例えば、マシンがダウンした場合

